

# 瀬田川・野洲川堤防調査委員会 を開催しました

H28. 6. 10

～琵琶湖河川事務所～

琵琶湖河川事務所では、洪水等による堤防の破堤について、原因究明と再度の災害回避に資することを目的として、堤防調査委員会を設置しています。

今回の堤防調査委員会では、野洲川の堤防強化工法や伏樋調査に関するご意見を頂くとともに、岡委員長からは、全職員を対象に熊本地震による河川堤防の被害について話題提供して頂きました。

## 概要

日時：平成28年6月10日（金）

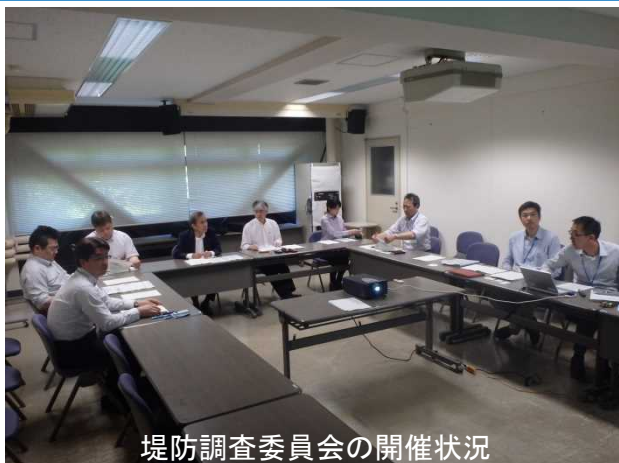
場所：琵琶湖河川事務所 第一会議室

参加委員：岡委員長（京都大学名誉教授） 深川委員（立命館大学教授）  
里深委員（立命館大学教授） 木元委員（京都大学大学院准教授）

審議内容：（1）野洲川南櫻地区における堤防強化対策について

（2）野洲川堤防内の伏樋調査について

話題提供：熊本地震による河川堤防の被害について（岡委員長）



堤防調査委員会の開催状況

## 委員からいただいた主な意見

- 南櫻地区堤防強化対策について
  - ・堤体内の粘性土層については、透水係数の取り方によっては、堤体に与える影響が大きいため、透水係数を変化させ、感度分析を行うこと。
- 堤防内の伏樋調査について
  - ・高密度探査の場合、地表面が堅い場合は有効であるが、そうでない場合は有効ではない。
  - ・陥没箇所の試掘では、小さな空洞箇所も一緒に掘削してしまう可能性があるため、石灰を用い、空洞箇所を把握する方法もある。



岡委員長からの話題提供



会場からの質問

## 岡委員長の講話を聴講しての感想

- ・現地の被災状況が気になっていたが、熊本地震による堤防の変形破壊の様子が判り、大変参考になった。
- ・熊本地方特有の黒い火山灰起源の砂による液状化について解説を頂き、大変参考になった。

## 【問い合わせ先】

国土交通省 近畿地方整備局  
琵琶湖河川事務所 工務課  
〒520-2279 大津市黒津4-5-1  
TEL 077-546-0836

